



「知る」ことの大切さ

校長 杉村 英樹

2学期の4か月間、一日一日がいい日になるように、いろいろなことにチャレンジしたり、努力を積み重ねたりしながら、笑い合っている北久米っ子の姿をたくさん見ることができたことをうれしく思います。

10月11日(土)には、秋季大運動会を無事に終えることができました。スローガン「パワー全開!笑顔と気合の二刀流」の下、パワー全開で元気一杯張り切って取り組む北久米っ子の様子をご覧いただけたことと思います。その運動会が終わった後の11月16日の朝会では、「アンパンマン」に関する話をし、作者の柳瀬さんは次の三つのことを多くの人に伝え、笑顔になってほしかったのではないかと伝えました。一つ目は「争いがなく平和である大切さ」、二つ目は「人を思いやり勇気をもつ大切さ」、三つ目は「夢をもち努力し続ける大切さ」です。

私は、テレビアニメ「それいけ!アンパンマン」を見たことがありまして、そのアンパンマンの作者が柳瀬さんであることも、以前から知っていました。ただ、その柳瀬さんをモデルにした、NHK連続テレビ小説「あんぱん」を見るまでは、柳瀬さんがどのような人生を歩んできたか、アンパンマンがどのようにして誕生したのかといったことなどは知りませんでした。これまで知らなかったことを知ったことによって、背景や思いを想像しながら作品を捉えることができるようになり、よかったと思います。また、知らないことがまだまだたくさんあることを実感するとともに、「知る」ことは大切だと改めて思いました。

様々な学習や活動を通して、子どもたちが「知るは喜び 調べるは楽しみ 分かるは感動 学は一生」や「足るを知る」ということについても学ぶことができるよう、取り組んでいきたいと思います。

子どもたち一人一人のよさや可能性を引き出し、伸ばしていくために、今後も引き続き、息を合わせた「つながる教育活動」を推進していくことができるよう、ご協力とご支援をお願いいたします。

人権・同和教育

11月19日の人権・同和教育参観日には、平日にもかかわらず多数の保護者の皆様に参観していただき、ありがとうございました。参観授業や人権集会を通して、子どもたちは、友達へのよりよい関わり方、仲よく生活することのよさ、自分のよさに気付き伸ばそうとする心など、大切なことを学習することができました。保護者の方からも、たくさんの感想をいただきました。一部ですがご紹介します。

- ・人権という難しいテーマを、ビンゴゲームや〇×クイズで楽しみながら学べてよかった。
- ・「ふわふわ・ちくちく」する気持ちをどういうときに感じるか、自分と向き合うよい時間となっていた。
- ・今回の授業で学んだことを通して、困っている人に自分から進んで声を掛けられるような、思いやりのある人になってほしいと感じた。
- ・家に帰ってから、授業のことを一緒に話したり考えたりすることができ、親子で勉強になった。人権が身近にあることを改めて理解できてよかった。
- ・大人でも無意識のうちにしている「思い込み」に、改めて気付くことができた。

心温まる感想をありがとうございました。今後も人権を大切に子どもを育てていきます。

委員会活動の紹介

5・6年生いつも
ありがとう!

北久米小学校の学校生活を、毎日支えてくれている委員会活動の様子を紹介します。

運営・集会委員

運営・集会委員会は、明るく笑顔いっぱいの北久米小学校を目指して、集会の企画や運営を行っています。これまでに、相撲部や水泳部、陸上部、金管バンド部の壮行会を行いました。北久米っ子の元気な応援の声が体育館中に響き渡りました。3学期以降も、全校遊びなどの1～6年生みんなが笑顔になれる活動を行う予定です。そして、運営・集会委員会みんなで毎朝、「あいさつ運動」を行っています。北久米っ子パワーで学校を盛り上げていきます。

図書委員会

図書委員会は、朝は図書室の窓開けやパソコンの立ち上げ、昼休みは貸し出しや返却の手伝い、本棚の整頓や窓閉めなどを行っています。「めざせ100冊」を合言葉に、図書室利用の向上を目指して、読み聞かせ会や図書クイズ、ポスター掲示などを行っています。読書月間には、感想を書く「本の海」や「おすすめの本をさがして読もう」、スタンプラリー、人気本ランキング発表、多読者発表、読み聞かせ会などをして、連日図書室は大盛況でした。みんなが立ち寄る図書室を目指します。

体育委員会

体育委員会は、体育館の窓開けをして、環境を整えることから1日が始まります。曜日で担当が代わり、当番制で行っています。1学期には、新体力テストのラインを引いたり、体育倉庫を整理整頓したりしました。2学期には、2025北久米っ子体操を自分たちで考えて、運動会で披露しました。3学期には、縄跳びに力を入れて、イベントを行おうと考えています。運動の日常化につながればよいと思います。今後の活動も頑張ります。

ボランティア委員会

ボランティア委員会は、校内の環境美化に努めたり、アルミ缶等のリサイクル品回収をしたりしています。また、今年度は、人権集会の企画や運営も行い、全校のみんなに人権について考えてもらう時間の内容を工夫することができました。これからも、全校のみんなに環境問題や人権について詳しく知ってもらえるように取り組んでいきます。北久米小学校が、更に仲のよい美しい学校になるように、これからも頑張ります。

放送委員会

放送委員会は、全校のみんなに、日々の情報を、正しく、分かりやすく、爽やかに伝えようと頑張っています。月1回の委員会活動の時間には、アナウンサー役と放送機器を操作するミキサー役に分かれて、放送室で本番さながらに練習を行っています。練習するたびに、話し方が上手になったり、放送機器の操作に慣れて音量調節がスムーズにできたりするようになり、自信をもって取り組んでいます。これからも全校のみんなの話し方の手本になれるように、継続して練習に取り組んでいきます。

掲示委員会

掲示委員会は、「カラフル大作戦」で児童玄関を飾る活動をしています。

「カラフル大作戦」とは、毎月、季節に合ったイラストを掲示委員が作成し、各クラスに配付して呼び掛け、好きな色で塗ってもらったものを掲示する活動です。みんなの塗り絵で、玄関はとてもカラフルになっています。3学期は、更にパワーアップした「カラフル大作戦」に加えて、楽しいイベントも計画中です。北久米っ子がもっと笑顔になってくれるように頑張ります。